

# 特別高圧電力利用 事業者緊急支援金 申請の手引き

「特別高圧電力利用事業者緊急支援金」の不正受給は犯罪です。

電気料金高騰の影響を受けている、道内において 特別高圧電力を利用する中小企業者に対し、電気 料金の一部を支援します。

【2025年7月~9月利用分】

申請期間:2025年10月28日~12月26日

# 北海道特別高圧電力利用事業者 緊急支援金 事務局

(ホームページ 「北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金」で検索)

問い合わせ先 011-500-9521 対応時間 午前9時から午後5時 (平日のみ対応・2026年1月16日まで開設)

## 対象要件

- ①道内で特別高圧電力を利用する中小企業者または事業協同組合(※) (以下のいずれかを満たすこと)
  - 特別高圧電力の受電契約を締結していること
  - 特別高圧電力を受電している施設内において電気を使用していること (大型商業施設のテナント等)

#### ※ただし、みなし大企業を除く

※事業協同組合は組合企業分をとりまとめて申請してください。

②申請日時点において北海道内に事業所を有しており、

引き続き北海道内にて事業を継続する意向がある中小企業者

※居住用のみの用途で使用している施設(マンション等)は対象外

#### ※特別高圧電力とは

- 受給電圧が7,000V以上の電力(例:大型商業施設、工業団地等)
- ※特別高圧を受電している施設とは
  - 自社で特別高圧受変電設備を設置
  - ・電気主任技術者を配置また委託し、定期的に受変電設備の点検等を実施している。<br/>
    いる

#### ※中小企業者の定義

業種		と業者 かを満たすこと)
	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数
①製造業・建設業・運輸業 その他業種(②~④を除く)	3億円以下	300人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下
③サービス業	5,000万円以下	100人以下
④小売業	5,000万円以下	50人以下

#### ※みなし大企業とは

以下の(1)から(5)のいずれかに該当する中小企業者

なお、国及び自治体等の公的機関は大企業とみなします。

また、海外企業についても中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に規定する資本 金及び従業員数を超える場合は大企業とみなします。

- (1)発行済株式の総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業者
- (2) 発行済株式の総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業者
- (3) 大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者
- (4) 発行済株式の総数又は出資価格の総額を(1)~(3)に該当する中小企業者が所有して いる中小企業者
- (5)(1)から(3)に該当する中小企業者の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の全てを占めている中小企業者

# 对象期間 · 支援金単価

対象期間	2025年7月・9月	2025年8月
支援金単価	1. 0円/kWh	1. 2円/kWh

- ※1円未満の端数がある場合は切り捨て
- ※ 申請にあたっては、複数月分をまとめて申請してください。
- ※ 申請額合計の上限額は 1事業所あたり合計額 「最大50万円」となります。

## 対象外要件

- ●下記に該当する場合は、対象外となります。
  - ①国、法人税法別表1に規定する法人(公益法人)
  - ②風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律 (昭和23年法律第122号)に規定する「性風俗関連特殊営業」又は接客業務受託営業」を行う事業者
  - ③政治団体
  - 4 宗教上の組織又は団体
  - ⑤社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、 公益財団法人、学校法人、農事組合法人、農業協同組合、生活協同組合、森林組合、漁業協同組合、 任意団体等中小企業基本法に規定する中小企業でない者
  - ⑥事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員もしくは構成員が暴力団員(暴力団員による不当な 行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同 じ。)である者
  - ⑦暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者
  - ⑧役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしたと認められる者
  - ⑨事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員もしくは構成員が、暴力団又は暴力団員に対して 資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、 又は関与していると認められる者
  - ⑩役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
  - ⑪みなし大企業 (次の(1)から(5)のいずれかに該当する者)
    - ※国及び自治体等の公的機関は次の(1)から(5)において大企業とみなします。
  - (1) 発行済株式の総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業者
  - (2) 発行済株式の総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業者
  - (3) 大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2 分の1 以上を占めている中小企業者
  - (4) 発行済株式の総数又は出資価格の総額を(1)から(3)に該当する中小企業者が所有している中小企業者 企業者
  - (5) (1)から(3)に該当する中小企業者の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の全てを占めている 中小企業者
  - ⑫前各号に掲げる者のほか、緊急支援金の趣旨・目的に照らして適当でないと知事が判断する者

# 申請方法・受付期間等

①郵送申請

《受付期間》2025年10月28日(火)~12月26日(金)

※郵送は当日消印有効

②WEB申請

《受付期間》

2025年11月4日 (火) 13:00 ~12月26日 (金) 18:00

※詳細は専用ホームページをご覧ください。
「北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金 Iで検索)

## 郵送先

〒060-8407

北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金 事務局 (※住所の記載不要)

- 簡易書留や一般書留、レターパックプラス(ご自身で郵便物の追跡ができる方法で、かつ配達時に受取確認がされるの)で郵送ください。
- ・料金不足のものについては、受付できませんので返却となります。
- ※申請書類等はホームページよりダウンロードしてください。

ご不明な点がございましたら下記の事務局まで お問い合わせください。

北海道特別高圧電力利用事業者 緊急支援金 事務局

問い合わせ先 011-500-9435 対応時間 午前9時から午後5時 (平日のみ対応・2026年1月16日まで開設)

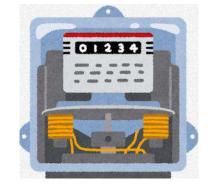
# 使用電力量の算定について

①施設管理者が申請する場合 請求書等に記載されている 電力量とします。



②各テナント等に子メーターが付いている場合 施設管理者等から発行される請求書等に記載されている使用電力量と します。





- ③各テナントに子メーターが付いていない場合
  - 施設管理者から請求される電気料金を事務局にて定めた単価にて割り返して求めた数値(小数点第二位まで)を使用電力量とします。
  - ※基準単価は、北海道電力が定める特別高圧電力の料金単価とします。 (業務用電力または特別高圧電力の電力量料金A)



# 対象月の考え方について

- ・検針日が毎月1日の場合
  - (例)検針日が10/1の場合、9/1~9/30が料金算定期間となり 9月分となります。
- ・施設により異なりますので詳細はコールセンターにお問い合わせください。

## ※事業所毎の申請となります。

# 申請パターン①

契約締結事業者テナント入居者(※)



事務局

# 申請パターン②

商業施設等の 施設管理者 (中小企業者)



事務局

- ・施設管理者が管理している共用部分等が対象
- ・計算にあたっては全体の使用電力量から入居者等が利用している電力量を差し引 いて算出

# 申請パターン③

# ※事業協同組合のみ

組合員

分配

事業協同組合

申請

事務局

- ・組合員の使用量一覧等が必要
- ※詳細はコールセンターまでお問い合わせください。

# 申請に必要な書類

### ※事業所毎の申請となります。

申請には、以下の証拠書類等の提出が必要となります。
内容によっては追加で書類の提出をお願いすることがあります。

必要な書類	初めて申請される 対象事業所 (法人/個人事業主)	2024年8月〜2025年 3月利用分の給付を どこかひと月でも 受給済みの対象事 業所
交付申請書(様式第1号)	•	
使用電力量報告書兼 補助金交付請求書 (様式第2号)	•	•
宣誓書(様式第3号)	•	•
通帳の写し (中開き1~2ページ)	•	
特別高圧電力の受電契約がわかるもの(電力供給契約書、検針票、請求書等の写し)	• **	
対象月の使用電力量がわかるもの (検針票、請求書、領収書等の写し)	•	•

※対象事業所が自己所有の場合のみ 契約期間が対象期間内の書類提出をしてください。

# 交付申請書(様式第1号)

様式第1号

令和 7年 10 月 28日

北海道知事 鈴木 直道 様

北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金 交付申請書

- ・道内に事業所を有しており、特別高圧電力の受電契約を締結している中小企業者及び事 業協同組合または特別高圧電力の受電施設内において電気を使用している中小企業者が対 象となります。
- ・事業所毎の申請となります。

#### 1 企業概要

所在地	₹	札幌		●● 央区北●条配	₫●.	丁目	1 -	- 1								
	※法	人は登記	住所、	個人は代表者の	住所	を肥入	LT	こくだ	div	0						
	フ	リガナ		ホッカイドウカ	ブシ=	キカイ	シャ	Madad								
	法人	名叉は壓骨	8	北海道株式	t会	社										
事業者名	代装	長者役職		代表取締	殳											
	フ	リガナ	N. S.	ホッカ	1		1000000		8		128 1-1 8-1 8V	タロ	ウ		V. COVORTA	
	代表	专者氏名	姓	北海					名			太郎	3			
申請者の	選	☑法	人	法人番号	1	2	3	4	5	6	7 8	9	0	1	2	3
種別	択	□ 個人	事業者	生年月日					年		月		日			
担当者氏名		経理技	旦当	北海 花子			×	-/	7 KL	12			<b>●</b> @g	mail	com	
連絡先	固定	E電話		011-	•		抄	等带 1	電話		080-	•••	0-0			
通知書 送付先	〒 ※所	在地と別任	所に送	付希望の場合のみ	記入を	tt	くださ	ěv.		A.5						
申請者	資	本金等		1,000,000	遊進人	のみ	従	業員	数	//	10			人	亦任人	,D
概要	80 4	2年月日	20	015年1月	1	1	業		種	-	:	衣料業				_

#### 2 申請事業所情報

由维斯类型	フリガナ ホッカイドウクリーニング ホッカイスーパー オオドオリテン	
申請事業所	事業所名 北海道クリーニング 北海スーパー大通り店	
申請事業所 所 在 地	〒 ●●●-●●●● 札幌市中央区北●条西●丁目5-5 北海スーパー 大通り	店内
申請事業所電話番号	011	
形態	自己所有 施設内入居テナント	)

# 交付申請書(様式第1号)

#### 3 口座情報

金融機関名		北	海	銀	行	6	
金融機関コード	1		2		3		4
支 店 名	9		北	支店		•	
支店コード		1		2			3
口座種別	- 33		普遍	通・当	座		
口座番号	1	2	3	4	5	6	7
口座名義人 (フリガナ)		ホ・	ッカイ	ドウ	カ	)	3

#### ■提出書類の確認 (※提出時に、□ヘチェックしてください。)

	提出書類	チェック
交作	<b> </b> 中讀書(様式第1号)	M
使用	用電力量報告書兼補助金交付請求書(様式第2号)	Y
1	宣誓書 (様式第3号)	M
2	通帳の写し	M
3	特別高圧電力の受電契約がわかるもの (電力供給契約書、検針票、請求書等の写し)	₩.
4	対象月の使用電力量がわかるもの (検針票、請求書、領収書等の写し)	₹

※2024年8月~2025年3月分を申請された方は、2、3の書類は提出不要です。

※施設内入居テナントの場合、3の書類は提出不要です。

# 使用電力量報告書兼補助金交付請求書(様式第2号)

様式第2号

令和 7年 10月28 日

北海道知事 鈴木 直道 様

北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金 使用電力量報告書兼補助金交付請求書

特別高圧電力利用事業者緊急支援金申請・給付要領第6条に基づき、関係書類を添えて報 告・請求致します。

#### 1 企業概要

	フリガナ	ホッカイドウカブシキカ	イシャ
	法人名义は壓号	北海道株式会社	
事業者名	代表者役職	代表取締役	
	フリガナ	ホッカイ	タロウ
	代表者氏名	姓 北海	名 太郎

#### 2 申請事業所情報

申請事業所名	北海道クリーニング	北海スーパー大通り店
--------	-----------	------------

#### 3 使用電力量報告書

対象期	間		電力量	(A) (K	wh)	申請金額	(A) ×補助	単価
2025年	7	月	3,	500	kWh	3,	500	円
2025年	8	月	4,	200	kWh	5,	0 4 0	円
2025年	9	月	2,	500	kWh	2,	500	円
合	計申請	青金額	(※上限50	万円)	3	11.	040	円

- ※1円未満端数切り捨て
- ※補助単価は、2025年7月・9月は1.0円、2025年8月は1.2円となり ます。
- ※申請額合計の上限額は合計で最大50万円となりますが、予算の範囲内での支給となるため、 申請状況によっては支給額が減額となる場合がありますことをあらかじめご了承ください。
- 4 添付書類について
  - 使用電力量がわかる書類

# 宣誓書(様式第3号)

#### ※ボールペンにて自署(代表者名)及び押印してください。(シャチハタ不可)

#### 機式1

#### 宣誓書

特別高圧電力利用事業者緊急支援金 (以下「緊急支援金」という。) 申請・給付要領 (以下「要領」という。) 第 7条に基づき、下記の事項について誓約します。

- 1 要領第4条に定める給付要件を満たしています。虚偽又は不正が判明した場合は、緊急支援金を遅滞なく返還します。
- 2 申請対象事業所は、申請日時点で事業を行っており、引き続き事業を継続する意思があります。
- 3 提出した基本情報等が緊急支援金の事務のために第三者に提供される場合及び緊急支援金の給付等に必要な範囲において申請者情報が第三者から取得される場合があることに同意します。
- 4 申請に際し提出した書類を電磁的記録等により5年間保存します。
- 5 事務局又は知事が委任若しくは準委任した者が行う関係書類の提出指導、事情聴取及び立入検査等の調査に応じます。
- 6 申請書に記載された情報について、公的機関(税務当局、警察、保健所、市町村等)の求めに応じて道が情報を提供することに同意します。
- 7 下記のいずれにも該当しません。
  - 事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員が暴力団員(暴力団員による不当な行為の 防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)である者
  - 票力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。) 又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者
  - 三 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしたと認められる者
  - 四 事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を 供給し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると 認められる者
  - 五 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
  - 六 みなし大企業(次の各号のいずれかに該当する者)
    - イ 発行剤なび総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業者
    - □ 発売済株が総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業が消している中」企業者
    - ハ 大企業の役員又は調賞を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者
    - 二 発行剤状式が総数又は出資間をが総額をイからハに該当する中小企業的が消している中小企業者
    - ホーイからハに該当する中小企業者の投資又は職員を搬っている者が投資後数の全てを占めている中小企業者
- 8 知事から給付される緊急支援金の受領権限を北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金事務局(以下「事務局」という。)に委任し、事務局がその全額を遅延なく、要領第6条第4項に従い指定された口座へ振り込むことに同意します。

北海道知事 鈴木 直道 様

令和7年10月28日

事業所名 北海道株式会社 北海道クリーニング 北海スーパー大通り店

代表者名 代表取締役 北海 太郎

北海 太郎

シャチハク

白署

# 通帳の写し

※初めて申請される対象事業所または 2024年8月~2025年3月利用分の 給付をどこかひと月でも受給済みの対象事業所で登録している口座の 変更を希望した事業所

中小法人等においては、法人名または代表者名義、個人事業主においては申請者本人名義の通帳の写しの提出が必要になります。

提出用の画像ファイルをご準備いただく際には、金融機関コード・支店コード・口座種別・口座番号・口座名義人力ナ表記を確認できるよう、スキャンまたは撮影を行ってください。

※ 電子通帳を利用しており、紙媒体の通帳を所持されていない場合は、電子通帳等の画面画像を提出してください。同様に当座口座で紙媒体の通帳がない場合も、 電子通帳等の画面画像を提出してください。

#### 通帳を開いた1・2ページ目

通帳限度額 は次のとおりです。	科目	金額	変更後の金額	店番	口座番号	
は人のこのりです。	普通預金	H		000	普通預金	12345
	定期預金	Ħ			定期預金	
	· / 0000-	r rt=				
	名 〇〇〇〇3 8-0000-0000	C/D				

# 電子通帳 画面コピー

		号		
タロウ	様			
		8050		
XXX	東部名	XXXXX		
決済開発	(報道(報告)	8	0669	XXXXXXX
	xxx	XXX 安息名	8052	ANSE XXXX

# 特別高圧電力の受電契約がわかるもの

#### ※初めて申請される事業者のみ提出

- ・下記のいずれかのもの 電力供給契約書の写し、検針票の写し、請求書の写し 電力会社会員サイトのスクリーンショット
- ※契約電力が記載されているものに限る

# 対象月の使用電力量がわかるもの

#### ※申請毎に提出

下記のいずれかのもの 検針票の写し、請求書の写し 電力会社会員サイトのスクリーンショット

#### 特別高圧電力の受電契約がわかるもの(例)

#### 電力供給契約書 0000 (以下「甲」という。) 0000 (以下「乙」という。) とは、○○○○で使用する電気の需要に関し、次の条項により契約を締結する。 第1条 甲および乙は、この契約書に基づき、仕様書等(仕様書、説明書およびこれらの図書に対 する質問回答書等をいう。以下同じ。)に従い、この契約(この契約書および仕様書等を内容と する電力供給契約をいう。以下同じ)を履行しなければならない。 2 乙は、この契約書および仕様書に基づき、契約書記載の契約期間中に、甲の需要場所で使用 する電力を需要に応じて供給し、甲は、乙にその対価を支払うものとする。 3 乙は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。この契約が終了した後も 同様とする。 4 この契約に係る請求、通知、報告、申出、承諾および解除は、書面により行わなければならな 5 この契約の履行に関して甲乙間で用いる言語は、日本語とする。 6 この契約に定める金銭の支払に用いる通貨は、日本円とする 7 この契約の履行に関して甲乙間で用いる計量単価は、 仕機書等に特別の定めがある場合を除 き、計量法 (平成4年法律第51号) に定めるところによるものとする。 8 この契約の履行に関して電気料金を算定する場合の単位およびその端数処理は、仕様書に定め るところによるものとする。 この契約の履行に関して甲乙間で用いる用語は、特別の定めのある場合を除き、電気事業法 (昭和39年法律第170号) の定めるところによりものとする。 10 この契約書および仕様書等における期間の定めについては、民法 (明治 29 年法律第 89 号) お上び商法 (明治 32 年法律第 48 号) の定めるところによる。 11 この契約は、日本国の法令に単拠するものとする。 12 この契約に係る訴訟については、日本国の裁判所をもって合意による専属的管轄裁判所 (契約金額) 第2条 契約金額は、次のとおりとする。ただし、以下の各金額には消費税および地方消費税額 を含むらのとする。 電力料金単価 夏季 (7~9月) 〇〇〇〇円 銭/キロワット時 その他季節 〇〇〇〇円 鉄/キロワット時

#### 対象月の使用電力量がわかるもの(例)

